

昨年度人気No1原料、EGF

EGFは、昨年最も人気を集めた機能性成分の一つといえる。人間が本来持っている物質で、皮膚の細胞に作用して細胞の新生を促すという新しい切り口と、透明で化粧品に配合しやすい点も支持された要因に挙げられる。その機能から、説明が難しいとされたEGFだが、大手化粧品メーカーにも採用され、一般市場にも広く浸透できるとの期待も大きい。



受託メーカー期待の原料一位に

EGF (Epidermal Growth Factor) は上皮細胞増殖因子などと訳されるタンパク質の一つ。皮膚の表面にある受容体と結びつき、新しい細胞の生産を促進するとされる。人間が元来持っている成分だが、加齢とも減少していく。

約2年前に成分表示名「ヒトオリゴペプチド-1」として登録され、化粧品への使用が認められた。発売当初から「ノーベル賞受賞」成分として多くの企業が告知を行い、認知が進んだ。

EGFは昨年受託メーカー、原料メーカーを対象に行ったアンケートでも春、秋とも人気・注目原料で一位になった。透明で原料として使いやすい点も人気の要因。最終商品価格が8千円以上に守られていることから特定のチャネルでは特に人気が高かったようだ。

また、複数の大手エステティックサロンの店販用商品に採用された。扱っている店舗での反響は上々で、リピートに繋がっているという。合わせてフェイシャルメニューの目玉として採り入れる店舗もある。化粧品だけでなくフェイスマスクやパックなどにも使われるようになった。パック類も現在では数種類が揃う。

昨年9月には、(株)DHCからもEGFを配合した化粧品「DHC EGFシリーズ」が3商品発売された。価格は6,800円~7,800円と同社の化粧品の中でも比較的高く、現在はVIP会員限定で販売されている。

美容液は累計40万個の実績

EGFの原料販売は、(株)バイオリンク販

売、(株)シールドラボ、(株)丸栄トレーディング、(株)ホルスなどが行っている。EGFは生理活性が重要とされ、各社とも原料の品質保持などに注意を払い、粉末・液体などの形状で展開する。

一方でアメリカや韓国、中国から独自ルートで原料を仕入れたり、完成品を輸入するケースも増えてきた。

EGF製品を他社に先駆けて発売した(株)バイオリンク販売ではOEMで美容液を開発し、昨年末までに累計で約40万個を販売した。同社では全ての商品にNPO法人日本EGF協会推奨のマークを付けている。

(株)ホルスでもグループ会社の(株)日本天然物研究所からEGFを配合したジェルとエッセンスの2種類を販売。通販、テレビショッピング、ドラッグストアなど幅広いチャネルに広げ、業務用の展開も行っている。

(株)シールドラボではEGFを凍結乾燥させた独自の美容液「リジェ」のOEMでの供給と原料販売を行う。原料は酵母由来で他のEGF原料との差別化を打ち出している。

また、EGFは昨年末には初めて食品として発売された。バイオリンク販売が発売したEGF配合のドリンクは、以前か検討されていた食品やサプリメントへの応用の一つの答えだといふ。すでに他の原料メーカーにも食品としての引き合いがあるといふ、この動きは今後加速すると考えられる。

外観と内面の両方からEGFを補給することが浸透すれば、一段階上の市場の成長が期待できる。

各社動向

大ヒット成分「EGF」が美容ドリンクに

EGF入り化粧品のバイオニア(株)バイオリンク販売(大阪市中央区)では12月21日、日本初のEGF入りの美容ドリンク「EGF®エクストラチャージドリンク」を発売した。

EGFは上皮細胞再生因子などと呼ばれる皮膚の再生を促す成長因子で、美容液などの基礎化粧品に数多く採用されている大ヒット成分。2年前にEGFの成分登録申請を行った同社では、40万個以上のEGF配合化粧品(OEM含む)の販売実績を持っている。

同社では、このEGFを日本で初めて食品に入れることに成功。合わせて清涼飲料・果実飲料としてEGFの登録商標も取得した。

EGFはもともと唾液や母乳に含まれていることでも有名。正常な成人は一日に1~1.5mlの唾液を分泌しており、この中には約1000~1500ng(1~1.5μg)のEGFが含まれている。

しかし、現代人は食生活の変化により咀嚼の回数が減ったことや、ストレスなどによる「ドライマウス」の影響で唾液の分泌が減少傾向にある。唾液の分泌が減るとEGFの分泌も減り、結果として口内炎やストレス性の胃炎・腸炎になる人も増えているといふ。

同品は1本に一日の必要量を上回る2000ng(2μg)を配合。EGFの活性を落とさないよう、特別な製法を採用した。原料のEGFは医薬品製造工場許可工場で、医薬品と同じ製造工程にて作られており、安全性に関するデータも豊富に揃う。

EGFのほかには海洋性コラーゲン、ヒアルロン酸などの美容成分も配合し、内面美容に最適な商品となっている。飲みやすいライチ味で1日~3日に一本の飲用を勧めている。



日本初のEGFドリンク
「EGF®エクストラチャージドリンク」